

令和5年度

第3回スポーツ推進委員定例会議

日時 令和5年9月14日(木) 午後3時00分～
会場 市民会館2階会議室2

【次 第】

(進行) 鶴岡一男 副会長

1 開会

(天野恵子 副会長)

2 あいさつ

- ・鈴木 和義 会長
- ・鈴木 靖彦 課長

3 報告事項

- (1) 第2回定例会議から本日までの活動報告について(事務局)
- (2) 市スポーツレクリエーション祭について (")

(議 長: 鈴木会長)
(記 録: 良本委員・安土委員)
(議事録署名人: 若林委員・小野委員)

4 議題

- (1) 当面の事業の詳細について
- (2) 令和5年度君津地区スポレク祭について
- (3) 千葉県スポーツ推進委員研究大会(R7 君津地区開催) 第1回実行委員会について
- (4) 市体力測定会について
- (5) 市総合型地域スポーツクラブ活性化事業について
- (6) その他

5 連絡

- (1) 第64回全国スポーツ推進委員研究大会青森大会について
- (2) 令和6年度関東スポーツ推進委員研究大会千葉大会について
- (3) スポーツ推進委員手帳について
- (4) 第7期スポーツ推進委員辞令交付式・第4回定例会議について
 - ・日 時: 11月10日(金)
 - ・会 場: 市役所北庁舎3階中会議室

6 閉会

(天野恵子 副会長)

【書記・議事録署名人 一覧表】

		書記		議事録署名人	
令和 4年度	第4回	遠山	松原	山口	西原
	第5回	山口	西原	高山	上村
令和 5年度	第1回	高山	上村	鈴木洋	二本柳
	第2回	鈴木洋	二本柳	良本	安土
	第3回	良本	遠山	若林	小野
	第4回				
	第5回				

※令和5年度第4回以降は、第7期委員改選後に決定する。

3 報告

報告(1) 第2回定例会議から本日までの活動報告について

○第27回市スポレク祭

6月11日(日) 8:00~12:30
ソフトバレーボールの部 昭和小学校体育館
6月17日(土) 8:00~12:30
グラウンドゴルフの部 市陸上競技場

【参加者】(7名)
(ソフトバレーボール) 鈴木和 天野 鶴岡 鈴木洋 松崎 山口 高山

○第32回市インディアカ大会

6月11日(日) 8:00~14:00 市臨海スポーツセンター体育館

【参加者】(12名)
小野 上村 二本柳 良本 安土 若林 福原 井下田 永島 遠山 松原 西原

○市青少年健全育成推進大会

7月1日(土) 13:00~16:00 市民会館大ホール

【参加者】(11名)
鶴岡 上村 良本 安土 若林 福原 井下田 永島
松原 山口 高山

○富津公園歩け歩け大会

7月2日(日) 9:00~12:00 富津公園

【参加者】(12名)
鈴木和 天野 鶴岡 上村 二本柳 良本 安土 若林 井下田
永島 松原 山口

○第2回君津地区スポーツ推進連絡協議会役員会

7月2日(日)(歩け歩け大会終了後) 富津公園

【参加者】(5名)
(地区理事) 鈴木和 鶴岡 天野 安土 若林(特別委員)

○拡大交流会について

9月9日(土) 千葉県総合スポーツセンター スポーツ科学センター

【参加者】(1名)
鈴木和

第27回スポーツレクリエーション祭ソフトバレーボール大会 (報告)

1. 開催日時

令和5年6月11日(日) 9:20~13:00

2. 会場

袖ヶ浦市立昭和小学校体育館

3. 日程

- ・役員集合 (8:10)
 - ・到着した方から随時準備(効率的でよい)
 - ・役員打ち合わせ (8:20~8:25)
 - ・準備 (8:10~8:50)
 - ・参加者受付 (9:00~9:20)
 - ・抽選会 (9:00~) (天野)
- 1 開会式 (9:20~) (進行 鈴木和) ※敬称略
- ① 開式の言葉 (高山)
 - ② 優勝杯返還 (ハードアッタカーズ)
 - ③ 主催者挨拶 (鈴木課長)
 - ④ 審判長注意 (天野審判長)
 - ⑤ 選手宣誓 (ハードアッタカーズ)
 - ⑥ 諸連絡 (松田)
 - ⑦ 閉式の言葉 (山口)
 - ※準備体操 (ラジオ体操第1) (スポ推)
- 2 競技開始
- 3 閉会式 (12:50~13:00) (進行 松崎)
- ① 開式の言葉 (鶴岡)
 - ② 成績発表 (鈴木洋)
 - ③ 表彰 (鈴木課長・介添:松田)
 - ④ 講評 (天野審判長)
 - ⑤ 閉式の言葉 (鈴木和)
- ※諸連絡 上位大会出場チームには、スポーツ振興課から追って連絡
※片付け等 13:30解散

4. 参加者人数・チーム数

○人数

- ・一般参加者 49名
- ・役員 7名 (スポーツ推進委員7名)
- ・スポーツ振興課 2名 (鈴木課長、松田)

○部門別

- ・一般女子の部 3チーム (OP2チーム含む)
- ・男女混合の部 8チーム (OP1チーム含む) 計11チーム

8. 大会の様子

【準備について】

- 朝の準備は、現地到着されたスポーツ推進委員方から準備に入っていただいた。会場は毎年同じなので、要領よく準備された。
- 昭和小学校校門、体育館開錠、施錠は松田が行った。松田が前日に昭和小学教頭に鍵をかりていた。

【競技について】

- タイムスケジュールや対戦表（審判一覧）を手掛かりに、各チームが協力して大会を進行していた。
- 審判チーム帯同制（主審1、線審2、副審点数係1全てを出場チームに対応してもらう方法）、でよい。毎年同じなので理解あり。
- 審判台は跳び箱で問題ない。
- 閉会式前の試合が終わったコートから後片付けを実施していた。おかげで片づけもスムーズだった。
- 参加者の表情良く、雰囲気の良い大会であった。今年度で最後の大会だったが、今後も大会を開いてほしい声あり。
- 駐車場の混乱なし。
- 行程表通りに進んだ。閉会式は若干早めの13:00頃行われた。
- 対戦表等は本部においておく。本部から各チーム必要なものを準備し、試合開始の流れで実施。
- 全体休憩があり、全体落ち着いて試合が行われた。

【その他】

- 4市大会の男女混合の部は、ハードアタッカーズ、GREENSが出場する。女子の部は、スマイル倶楽部レディースが出場する。GREENSはメンバーを編成し、参加する。

第32回袖ヶ浦市インディアカ大会報告書

- 1 趣 旨 手軽に誰でもできるインディアカの全市大会を実施するもので、地域に根ざしたスポーツの振興を目指し、健康、体力の保持・増進とコミュニティ活動の促進を図る。
- 2 主 催 袖ヶ浦市教育委員会
- 3 主 管 袖ヶ浦市スポーツ推進委員協議会
- 4 期 日 令和5年6月11日（日）
 役員集合 午前8時10分
 受 付 午前9時00分
 開 会 式 午前9時20分
 競技開始 午前9時45分
- 5 会 場 市臨海スポーツセンター体育館
- 6 競技部門 (1) 一般女子の部（年齢制限なし、但し学生は除く）
 (2) 一般男子の部（年齢制限なし、但し学生は除く）
 （男子3名、女子1名でも可）
 (3) 一般混合の部
 （男子1名、女子3名でも可。年齢制限なし、但し学生は除く。）
 (4) 40歳以上女子の部
 (5) 40歳以上混合の部
- 7 対戦方法
 一般 女子 決勝リーグ（3チーム）
 ※40歳以上女子の部と交流試合
 // 混合 予選リーグ+決勝トーナメント（6チーム）
 ※3チームオープン参加
 40歳以上 女子 決勝リーグ（1チーム）
 ※一般女子の部と交流試合
 // 混合 予選リーグ+決勝トーナメント（8チーム）
- 8 役 員
 【開会式】
- | | | |
|-----------|--------------------|---------------|
| | 進行： スポーツ推進委員協議会 | 安土委員
西原委員 |
| 1 開式のことば | | |
| 2 優勝杯返還 | 前年度優勝チーム | |
| 3 主催者あいさつ | 袖ヶ浦市教育委員会スポーツ振興課 | 川西副課長 |
| 4 審判長注意 | スポーツ推進委員 | 小野審判長 |
| 5 選手宣誓 | 40歳以上男女混合でAを引いたチーム | |
| 6 諸連絡 | | 事務局 |
| 7 閉式のことば | | 松原委員 |
| 準備運動 | スポーツ推進委員 | 福原委員中心にスポ推全員で |

【閉会式】

進行：スポーツ推進委員協議会 上村委員

- | | | |
|---|--------|--------------------------------------|
| 1 | 開式のことば | 良本委員 |
| 2 | 成績発表 | 安土委員 |
| 3 | 表彰 | 袖ヶ浦市教育委員会スポーツ振興課
川西副課長
介添え（藤平） |
| 4 | 審判長講評 | スポーツ推進委員
小野審判長 |
| 5 | 閉式のことば | 松原委員 |

12 競技結果（3部門・合計17チーム・参加者80名）

部門	優勝	準優勝	第3位	参加チーム数
一般女子の部	昭和A	2・7丁目 インディアカ	昭和B	3
一般男女混合の部	大鳥居 インディアカ	中富 ウイナズA	高谷	6 ※3チームは オープン参加
40歳以上女子の部	ふれんず			1 一般女子の部と 交流試合
40歳以上混合の部	小路II	シーモッズB	長浦駅前 5丁目	8

※一般女子の部および一般混合の部上位2チームは、君津地区スポレク祭（令和5年10月29日（日）開催予定）の出場権を獲得した。

13 成果と課題

【準備について】

- 昨年度参加チームに開催通知、申込返信封筒を送付したことやLogo Formを活用したことで、すべてのチームが期日内に申し込みをしてくれたので、昨年の反省を活かすことができた。
- 今年度も、全員8時10分集合にしたことにより、余裕をもって準備ができた。今後とも8時10分集合としたい。
- 今年度は参加チーム数も多く、各チーム3～4試合の実施となった。参加者からは、**たくさん試合ができてよかった**という声が多かった。また最後というのが名残惜しいという声も聞こえた。
- 終了時間は例年より遅くなったが、**昼食休憩の時間**を入れたことで、無理なく余裕のある取り組みとなった。

【競技について】

- ▲審判専任のスポ推の方が少なく、審判を回すのに苦労した。ポッチャやモルックは原則、審判帯同制で行えるよう準備を進めていきたい。
- 各チーム様々な面で協力的でしたので、大きなトラブルもなく、とても良い雰囲気を実施することができた。

【その他】

- ・R6以降の新種目開催に向けて、計画的に準備を進めていかなければならない。
(日程・審判数・会場・予算など)



◆グラウンドゴルフ大会の様子◆



成果と課題

「成果」

- ・今回は5月下旬に役員代表との打合せができたので、事務局が事前準備すること、役員側が進めること等を確認できた。
- ・当日の大会は、役員、参加者の協力により予定時間より10分早めに進められた。
- ・暑い日であったが熱中症、けが人がいなかった。
- ・コース設定も前日に実施できてホールインワン賞の指定場所も同じ番ホールとして設定し、そのゴールポストには赤色スズランテープをつけてわかりやすくした。

「課題」

- ・今回大会を延期したこともあるが、申込後の欠席者が続出して、結果集計上のデータ修正の最終確認が当日となり、その点では漏れがないかなど細かなチェックが必要である。
- ・参加団体の代表者に送付する資料、役員に送付する資料の確認と、記録員へのお茶お弁当の支給、役員への謝金支給など送付先とその内容の整合性が取れているか確認をする。
- ・どうしても集計に時間がかかる。事前の参加者の組分け、欠席者の確認等、できれば複数ではなく当初の入力者が最後まで行うようにすることもその改善の一助となる。集計後の順位決定方法等も事前に確認し役員代表会議で確認しておくことが大切である。
- ・当日の入賞者賞状への記名は結果一覧のパソコンデータとリンクして、瞬時に印刷できるとよい。全部で12枚+3枚の記名はかなりの時間を要するので。(本年度は鉛筆書きのまま渡してしまった。)

4 協議事項

議題(1) 当面の事業の詳細について

① 君津地区スポーツ・レクリエーション祭担当者及び審判会議

- ・日 時 10月12日(木) 14:30～審判会議(各種目1名ずつ計3名)
- ・会 場 君津市役所6階 災害対策室

【参加者】会長+各種目1名

鈴木和 (ソ) (グ) (イ)

② 千葉県スポーツ推進委員研究大会(R7君津地区開催)第1回実行委員会

- ・日 時 10月12日(木) 16:00～ 実行委員
- ・会 場 君津市役所6階 災害対策室

【参加者】実行委員

鈴木和 天野 鶴岡 安土 若林(特別委員)

③ 君津地区スポーツレクリエーション祭(括弧内は、担当市)

- ・日 時 10月29日(日) 9:00～
- ・会 場 インディアカ:君津市民体育館(袖ヶ浦市) 役員:8名
ソフトバレーボール:君津市民体育館(木更津市) 役員:4名
グラウンド・ゴルフ:君津グラウンドゴルフ場(君津市) 役員:3名

【参加者】

鈴木和 天野 鶴岡 田村 上村 鈴木洋 二本柳 良本 安土 若林
小野 福原 井下田 松崎 永島 遠山 松原 山口 西原 高山

④ 全国スポーツ推進委員研究協議会青森大会

- ・日 時 11月16日(木)～17日(金)
- ・会 場 1日目(全体会)リンクステーションホール青森
2日目(分科会)リンクステーションホール青森
リンクモア平安閣市民ホール

【参加者】(名)

鈴木和(受賞者) (希望者) (事務局)藤平

④ 市体力測定会(臨スポフェスタ)

- ・日 時 11月26日(日) 13:00～17:00
- ・会 場 臨海スポーツセンター

【参加者】

鈴木和 天野 鶴岡 田村 上村 鈴木洋 二本柳 良本 安土 若林
小野 福原 井下田 松崎 永島 遠山 松原 山口 西原 高山

議題（２）

**令和５年度君津地区スポレク祭について
会議（各種目１名出席）**

（

令和５年９月１日

君津地区
各市スポーツ推進委員連絡協議会
会 長 各位

君津地区スポーツ推進委員連絡協議会
会 長 鈴木 和 義
(公印省略)

令和５年度君津地区スポーツ・レクリエーション祭【インディアカ、ソフトバレーボール、グラウンド・ゴルフ】の開催について（通知）

このことについて下記のとおり開催いたしますので、選手の選考及び周知いただきますようお願いいたします。併せて、貴市スポーツ推進委員の参加・協力をお願いいたします。

記

- 1 期 日 令和５年１０月２９日（日）
- 2 時 間 ８時００分 役員集合
８時４５分 受付
９時００分 開会式
９時４５分 競技開始
- 3 会 場 君津市民体育館：インディアカ、ソフトバレーボール
君津グラウンド・ゴルフ場：グラウンド・ゴルフ
- 4 必要役員数

種目（◎担当市）	木更津市 (27)	君津市 (30)	富津市 (26)	袖ヶ浦市 (20)	合 計
インディアカ (袖ヶ浦市)	4	4	4	◎ 8	20
ソフトバレーボール (木更津市)	◎ 8	4	4	4	20
グラウンド・ゴルフ (君津市)	3	◎ 7	3	3	16
合 計	15	15	11	15	56

○役割分担

選手として大会に出場 する委員（名）	インディアカ 8名+α (担当：袖ヶ浦市)	ソフトバレー 4名 (担当：木更津市)	グラウンド・ゴルフ 3名 (担当：君津市)
・	◎	◎	◎
・	②	②	②
・	③	③	③
・	④	④	
・	⑤		
	⑥		
	⑦		
	⑧		
	・		
	・		
	・		
	・		

※◎は10/12（木）14：30～審判会議に出席する。

②実施要項について

君津地区スポーツ・レクリエーション祭実施要項

1. 趣 旨

いつでもどこでも手軽にできるスポーツの日常化を図り、君津地区民の生涯に通じたスポーツ・レクリエーション活動の振興に資するために本祭典を開催し、地域スポーツの普及・振興に寄与する。

2. 主 催

君津地区スポーツ推進委員連絡協議会

3. 主 管

君津市スポーツ推進委員連絡協議会

4. 後 援

君津市体育協会

5. 期 日

令和5年10月29日（日）

6. 種 目

○インディアカ ○ソフトバレーボール ○グラウンド・ゴルフ

7. 会 場

【インディアカ、ソフトバレーボール】

君津市民体育館（君津市内箕輪1-1-1）

【グラウンド・ゴルフ】

君津グラウンド・ゴルフ場（君津市作木201-3）

8. 日 程

役員集合	8：00	（各会場）
選手集合・受付	8：45	（各会場）
開会式	9：00	（各会場）
競技開始	9：45	（各会場）
閉会式	15：00	（各会場）

（注）グラウンド・ゴルフは、雨天の場合中止（小雨決行）

③インディアカの部について

インディアカの部

担当：袖ヶ浦市

1 参加対象者

- (1) 当該市に在住・在勤する者で構成されたチーム
 - 【一般女性の部】 各市2チーム 計8チーム
 - 【一般男女混合の部】 各市2チーム 計8チーム
- (2) 1チーム4～8名の選手と1名の監督で構成する
- (3) 監督が選手兼任の場合は、選手登録をしておくこと
- (4) 中学生・高校生・大学生・専門学校生は、出場できない

2 競技部門

- ・ 一般女性の部（各市予選1位同士のリーグ、2位同士のリーグ）
- ・ 一般男女混合の部（各市予選1位同士のリーグ、2位同士のリーグ）

3 対戦方法

各部門とも、リーグ戦とする。

4 競技規則・方法

（一財）日本インディアカ協会の競技規則によるが、一部大会ルールを適用する。

〔主な改正点〕

(1)	ネットの高さ	一般女性の部 2m 男女混合の部 2m15cm
(2)	チームの構成	コート内は選手4名とし、1チームは交代選手を含め8名を超えることはできない。（監督は選手を兼ねることができるが、1チームの選手は8名を超えることはできない。）各男女混合チームは、男女各2名を原則とする。ただし、男性1名、女性3名でも可とする。
(3)	選手の交代	1セット3回（何人でも）までとし、交代者は同一セットに再出場できない。
(4)	コートの交替	試合中のコートの交替は行わない。
(5)	得点	インディアカボールを肘から先の片手（ネットを越えてくる第1打とブロックは両手を使っても良い）でプレーし、ネットを越えて相手側コートに打ち込み、インディアカボールが相手側コートに落とすことにより得点となる。
(6)	ゲーム	3セットマッチ、21点のラリーポイント制。 2セット先取したチームが勝者となる。ただし、3セット目は先に15点先取したチームの勝ちとする。（すべてデュースなし）

(7)	選手の位置	コート内では前列3名、後列1名に分かれ位置する。 前列競技者(3名)は、どの位置からもアタックプレーができ、ブロッキングにも参加できるが後列競技者(1名)は、アタックライン後方からのアタックプレーはできるがフロントゾーンでのアタックプレー及びブロッキングに参加することはできない。
(8)	サービス	後列に位置する競技者がコートのエンドラインの外側全域から腰より低いところで打ち、1回とする。 インディアカがネットに触れたら失点とする。また、相手側に得点されるまで同じ競技者がサービスを行う。
(9)	タイムアウト	1セットに1回、30秒以内とする。セット間は3分間とする。
(10)	打球回数	インディアカボールがネットを越えて相手側に打ち返すまでの打球許容回数は3回までに限られる。ただし、ブロックでの接触は打球回数としない。また、ネットに触れた場合は更にもう1回プレーできる。
(11)	ドリブル	同一選手は2度続けてインディアカボールに触れてはならない。ただし、ブロッキングまたはネットプレーが含まれるプレーの場合はこの限りではない。
(12)	ホールディング	インディアカボールをすくったり、持ち上げたり、押しついたり、或いは、インディアカボールをフォローするようなプレーは、ホールディングとみなす。
(13)	ブロック	ブロッキングは前列競技者3名が両手を使って行っても良い。また、打球許容回数として数えないし、ブロッキングをした競技者は続いてインディアカボールに触れても反則とはならない。
(14)	ネットに引っかかったインディアカ	最後に触れた競技者の失敗とする。 (1打球目～3打球目まではノーカウント)
(15)	パッシング・ザ・センターライン	選手はインプレーの状態にあるとき、身体のいかなる部分もセンターラインを越えて相手側コートに触れてはならない(ネット下を潜り相手側フリーゾーンに触れることも反則となる)。
(16)	ネットタッチ	競技がインプレーの状態にあるとき、身体、衣服のどの部分でもネットに触れた場合、また、アタック及びブロッキングの際にネットに触れた場合は反則となる。

④ソフトバレーボールの部について

ソフトバレーボールの部

担当：木更津市

1 参加対象者

- (1) 当該市に在住・在勤する者で構成されたチーム
 - 【一般女性の部】 各市2チーム 計8チーム
 - 【一般男女混合の部】 各市2チーム 計8チーム
- (2) 1チーム4～8名の選手と1名の監督で構成する
- (3) 監督が選手兼任の場合は、選手登録をしておくこと
- (4) 中学生・高校生・大学生・専門学校生は出場できない

2 競技部門

- ・ 一般女性の部（各市予選1位同士のリーグ、2位同士のリーグ）
- ・ 一般男女混合の部（各市予選1位同士のリーグ、2位同士のリーグ）

3 対戦方法

各部門とも、リーグ戦とする。

4 競技規則・方法

（一財）日本ソフトバレーボール協会の競技規則による。

【施設と用具】

(1)	コート	13.40m×6.10m (バドミントンコートの外側コート)
(2)	ネット	高さ2m（バドミントン用のネットを使用）
(3)	ボール	ゴム製（重さ210±10g、円周78±1cm）

【試合の方法】

(1)	競技人数	コート内は選手4名とし、1チームは交代選手を含め8名を超えることはできない。（監督は選手を兼ねることができ、1チームの選手は8名を超えることはできない。）各男女混合チームは、男女各2名を原則とする。ただし、男性1名、女性3名でも可とする。
(2)	タイムアウト	1セットにつき各チーム2回以内（時間は1回30秒）
(3)	選手交代	1セットにつき各チーム4回以内
(4)	コート交替	試合中のコート交替は行わない。
(5)	ローテーション	サーブ権を得たチームの選手は、時計回りでポジションを移動する。
(6)	勝敗	1セット15点のラリーポイント制で、3セットマッチ（14対14の場合は、2点リードに達するまで試合を続行する。ただし17点で試合は打ち切られ17点先取したチームの勝ちとする。）
(7)	サービス	1回ずつ（エンドライン後方の幅のなかから）。
(8)	アタック、ヒット及びブロック	ポジションに関係なく、いずれの選手もプレーできる。
(9)	ドリブルの特例	1回目の接触に限り、2箇所同時のボールタッチ及び2人同時のボールタッチはグッドである（後者の場合、次にいずれかの選手が触れても良い）。

【反 則】 次のプレーがあった場合、相手チームに1点が与えられる。

(1)	オーバータイム	ブロックを除いて、最大限3回を超えること。
(2)	ホールディング	ボールとの接触中、あきらかにボールが止まること。
(3)	オーバーネット	相手コートの上にあるボールに触れたとき。
(4)	タッチネット	インプレー中にネットに触れること。 (ネットが出っ張ってきた時を除く)
(5)	ドリブル	ボールに2回続けて触れること。(前記特例の場合を除く)
(6)	フットフォルト	サービスの時、エンドラインを踏むこと。
(7)	パッシング センターライン	センターラインを完全に踏み越すこと。
(8)	インターフェア	ネットの下から相手を妨害すること。
(9)	サービスフォルト	サーブがネットに触れる。また、相手コートに入らないこと。
(10)	サービスされたボールをアタックヒットまたは、ブロックしてそのボールが相手コートに入ったとき。(攻撃でない場合は、1回で入っても反則ではない)	

5 表彰等

- (1) 種目別（インディアカ・ソフトバレーボール・グラウンドゴルフ）の市対抗戦（団体戦）とする。
- (2) 種目別の総合優勝の市にカップと賞状を授与する。2位～4位には賞状を授与する。

【種目別の総合順位のつけ方】

- (1) 各リーグの得点を集計し、合計得点で順位をつける。
- (2) リーグの得点
1位……4点 2位……3点 3位……2点 4位……1点
- (3) 合計得点と同点の場合、順位のつけ方は下記のとおりとする。
 - ① 4チーム合計の失セット数が少ない
 - ② 4チーム合計の得失点差が大きい
 - ③ 代表者のじゃんけん

【リーグ戦の順位のつけ方】

- (1) 勝利数
- (2) 当該チーム対戦結果
- (3) 失セット数が少ない
- (4) 得失点差が大きい
- (5) 代表者のじゃんけん

6 審判

- (1) 主審、副審、ラインズマン、得点係、オーダー確認係は、各チームからの選出者があたるものとする。ただし、各チームにおいて人数が不足する場合は、スポーツ推進委員が補助する。
- (2) 得点集計・掲示・報告・記録は担当市が行う。

7 その他

- (1) 本大会に出場する選手は、同競技内別競技部門並びにインディアカ、グラウンド・ゴルフの選手は兼ねられない。
- (2) 組み合わせについては、主催者側で行う。
- (3) 選手はゼッケンをつける。
- (4) スポーツ傷害保険は、主催者で一括加入する。

⑤グラウンド・ゴルフの部について

グラウンド・ゴルフの部

担当：君津市

1 参加対象者

- (1) 各市20名(男子10名、女子10名)で1チームとし、当該市に在住する者で構成されたチームとする
- (2) チームは、20名全員が選手で交代選手は認めない
- (3) スポーツ推進委員は参加できない
- (4) 中学生・高校生・大学生・専門学校生は、出場できない

2 競技規則・方法

- (1) (公社)日本グラウンド・ゴルフ協会規則に準じて行う。
- (2) ホール数は、8ホール×4回の32ホールとする。

3 表 彰

- (1) 種目別(インディアカ・ソフトバレーボール・グラウンドゴルフ)の市対抗戦(団体戦)及び個人戦とする。
- (2) 種目別の総合優勝の市にカップと賞状を、2位～4位には賞状を授与する。
- (3) 個人戦(男女別)の1位～8位に賞状を授与する。
- (4) ホールインワン賞のホールを指定し、ホールインワンをした者に賞品を贈る。

【種目別の総合順位のつけ方】

- (1) 各チーム20名のうち上位10名(男子5名、女子5名)の成績により順位をつける。
- (2) 合計打数が、少ない方を上位とする。
- (3) 同打数の場合は、ホールインワンの多い方を、ホールインワンも同数の場合は2打の多い方を上位とする。

【個人戦の順位の付け方】

- (1) 男女別に32ホールの合計打数の少ない順とする。
- (2) 同打数の場合は、ホールインワンの多い方を、ホールインワンも同数の場合は2打の多い方を上位とする。
- (3) 全て同数の場合は、年齢が上の方を上位とする。

4 その他

- (1) スポーツ傷害保険は、主催者で一括加入する。
- (2) 記録員は、参加選手が行う。
- (3) 競技用具については、個人の物を使用してもよい。
- (4) 当日雨天の場合は、午前6時30分に決定する。 *小雨決行とする。

議題 (3)

**千葉県スポーツ推進委員研究大会 (R7 君津地区開催)
第1回実行委員会について**

令和5年9月1日

君津地区スポーツ推進委員連絡協議会
役員及び各市事務局担当課長 様

君津地区スポーツ推進委員連絡協議会
会 長 鈴 木 和 義
(公印省略)

第41回千葉県スポーツ推進委員研究大会 (君津地区開催)
第1回実行委員会の開催について (通知)

このことについて、下記のとおり開催いたしますので、公務ご多用のところ誠に恐縮ですが、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和5年10月12日 (木) 午後4時00分～
- 2 会 場 君津市役所6階 災害対策室
- 3 参加者 君津地区スポ推進協役員および各市事務局
- 4 内 容 (1) 開催期日について
(2) 当日のスケジュールについて
(3) 研究主題と発表方法について
(4) 各市役割分担について 他
- 5 その他 各市実行委員の出欠について取りまとめ、10月5日 (木) までに地区事務局へご連絡をお願いします。

**令和5年度君津地区スポーツ推進委員連絡協議会役員
令和7年度千葉県スポーツ推進委員研究大会君津地区大会実行委員会事務局**

【役員】

市	No.	職 名	氏 名
木更津市	1	副会長	島 田 登 美 夫
	2	理 事	石 井 典 子
	3	〃	浦 邊 利 久
	4	〃	青 木 美 津 子
	5	特別委員	松 本 衣 江
君津市	6	副会長	鈴 木 恵 二
	7	理 事	前 田 佳 也
	8	〃	谷 口 喜 一
	9	〃	柳 沢 加 代 子
	10	特別委員	朝 生 千 恵 子
富津市	11	副会長	渡 邊 ま さ 子
	12	理 事	川 名 克 昌
	13	〃	今 井 せ つ 子
	14	〃	立 石 友 二
	15	特別委員	鈴 木 美 貴
袖ヶ浦市	16	会 長	鈴 木 和 義
	17	理 事	天 野 恵 子
	18	〃	鶴 岡 一 男
	19	〃	安 土 敏 夫
	20	特別委員	若 林 博 之
木	21	監 事	宮 崎 敏 江
富	22	〃	荒 井 潮 美

【事務局】

市	No.	職 名	氏 名
木更津市	1	事務局長	阿 津 直 人
	2	事 務 局	青 柳 英 明
	3	事 務 局	渡 邊 啓 太
君津市	1	事務局長	徳 重 裕 二
	2	事 務 局	鈴 木 大 翔
	3	事 務 局	秋 田 琳
富津市	1	事務局長	樋 口 峰 昭
	2	事 務 局	平 島 敏 一
袖ヶ浦市	1	事務局長	鈴 木 靖 彦
	2	事 務 局	藤 平 秀 一

※ 県研究大会実行委員会事務局は監事を除く役員及び各市事務局で構成する。

袖ヶ浦市体力測定会

簡単なテストで、自身の体力を確かめてみましょう！
お気軽にご参加ください！！

1 主催 袖ヶ浦市教育委員会スポーツ振興課

2 日時 **令和5年11月26日（日）**
時間 **14時00分～17時00分**

第1部 幼児の部（4～6歳）※小学生未満
14：00～（受付13：30～）

第2部 成人の部（小1～79歳）
15：30～（受付15：00分～）

3 会場 臨海スポーツセンターアリーナ

4 対象 (第1部) 4歳～6歳までの幼児
(第2部) 小学1年生～79歳までの健康な男女

※幼児、小学生が参加する場合は、保護者同伴でご参加ください。

5 測定種目 裏面のとおりです。

6 携行品 運動のできる服装 運動靴（上履き用）、タオル等

7 その他

- ・参加費は無料です。
- ・事前申し込みなし。※当日受付のみ
- ・怪我等については、保険の範囲内で対応いたします。
（主催者側で保険に加入しています。）
- ・成人の部は、記録証をお渡しします。また、健康や運動についての個別相談あり。

5 連絡事項

連絡（1） 全国スポーツ推進委員研究協議会青森大会について

第64回全国スポーツ推進委員研究協議会 青森大会 開催要項

令和5年7月 現在

大会テーマ 「スポーツで煌めく笑顔のために」～青い森から縄文の風に乗って全国へ～

- 1 趣 旨 全国のスポーツ推進委員が一堂に会し、スポーツ推進委員の目指す方向や地域スポーツの今日的な課題について研究協議し、スポーツ推進委員の資質向上を図るとともに、生涯スポーツの振興に資する。
- 2 主 催 スポーツ庁 公益社団法人全国スポーツ推進委員連合
青森県スポーツ推進委員協議会 青森県教育委員会 青森市
- 3 主 管 第64回全国スポーツ推進委員研究協議会青森大会青森県実行委員会
- 4 期 日 令和5年11月16日（木）～17日（金）
- 5 会 場 ■第1日目（全体会）
リンクステーションホール青森 青森県青森市堤町1丁目4-1 ℡017-773-7300
■第2日目（分科会）
＜第1分科会＞
リンクステーションホール青森 青森県青森市堤町1丁目4-1 ℡017-773-7300
＜第2分科会＞
リンクモア平安閣市民ホール 青森県青森市柳川1丁目2-14 ℡017-722-3770
- 6 対 象 スポーツ推進委員、都道府県・市区町村生涯スポーツ担当者、その他スポーツ関係者
- 7 日 程

【第1日 11/16（木）全体会】

11:00	12:00	12:30	13:40	15:00	15:20	15:35	16:55
受付	歓迎アクション	開会式・表彰式	講演	休憩	スポーツ庁からの情報提供	シンポジウム	

【第2日 11/17（金）分科会】

9:15	9:45	11:45
受付	分科会	閉会

8 内 容

- (1) 歓迎アトラクション 青森県立青森工業高等学校ねぶた部 青森ねぶた囃子
五所川原第一高等学校津軽三味線部 津軽三味線演奏
- (2) 基調講演 演題 「笑って走れば福来たる ～私が笑顔で走り続けてきた理由～」
講師 福士 加代子 氏 (オリンピック 4大会連続出場)
- (3) シンポジウム
テーマ 「コロナ禍を越えたコミュニティスポーツの新しいかたち」
コーディネーター 北海道教育大学札幌校 教授 石澤 伸弘 氏
シンポジスト 新潟大学人文社会教育科学系工学部工学科人間支援感性科学プログラム
教育学部保健体育・健康スポーツ科学講座 准教授 村山 敏夫 氏
秋田大学教育文化学部 准教授 伊藤 恵造 氏
青森県スポーツ推進委員協議会 会長 目澤 伸一 氏
- (4) 分科会
＜第1分科会＞ (リンクステーションホール青森)
テーマ 「スポーツが高齢社会で実現できること」
コーディネーター 新潟大学人文社会教育科学系工学部工学科人間支援感性科学プログラム
教育学部保健体育・健康スポーツ科学講座 准教授 村山 敏夫 氏
発表者 マスターズ陸上世界記録保持者 田中 博男 氏
全日本マスターズスピードスケート銀メダリスト 河原木 浩 氏
公益財団法人青森県老人クラブ連合会 常務理事 五戸 秀樹 氏
- ＜第2分科会＞ (リンクモア平安閣市民ホール)
テーマ 「地域とスポーツがつながるために」
コーディネーター 秋田大学教育文化学部 准教授 伊藤 恵造 氏
発表者 青森山田高等学校男子サッカー部 監督 正木 昌宣 氏
八戸学院光星高等学校硬式野球部 監督 仲井 宗基 氏
青森スポーツクリエイション株式会社アカデミー事業部
アカデミーディレクター(青森ワッツU-15 コーチ) 小嶋 徹也 氏

9 参加費 3,000円 (資料代等)

10 その他 この事業は、公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ普及奨励助成事業の助成金及び公益財団法人ライフスポーツ財団の協賛金を受けて実施しています。

令和6年度 関東スポーツ推進委員研究大会 千葉大会 開催要項（案）

大会テーマ『世代を超え スポーツで見つけよう！私たちの未来 そして夢』

- 1 趣 旨 関東各都県スポーツ推進委員が一堂に集まり、当面する生涯スポーツの諸問題について研究協議し、スポーツ推進委員の資質の向上と相互の情報交換を図り、地域のスポーツの発展に寄与する。
- 2 主 催 （公社）全国スポーツ推進委員連合 関東スポーツ推進委員協議会
千葉県スポーツ推進委員連合会
- 3 共 催 千葉県（予定） 成田市（予定）
- 4 主 管 関東スポーツ推進委員研究大会千葉県実行委員会
- 5 後 援 スポーツ庁（予定）
- 6 期 日 令和6年6月7日（金）・8日（土）
- 7 会 場 6月7日（金）重兵衛スポーツフィールド中台体育館（成田市）
6月8日（土）重兵衛スポーツフィールド中台体育館ほか
第1分科会 重兵衛スポーツフィールド中台体育館
第2分科会 成田山新勝寺周辺の散策
第3分科会 重兵衛スポーツフィールド中台体育館
- 8 参 加 者 （1）スポーツ推進委員 （2）生涯スポーツ担当者
- 9 内 容
 - (1) 基調講演 演題「」
講師 室伏 広治 氏（予定）
事例発表 テーマ「多世代に渡り、みんなで参加し楽しめる地域スポーツ」
市川市・我孫子市
コーディネーター：調整中
 - (2) 分科会 第1分科会：講義及び実技講習
テーマ「ラジオ体操を指導する観点から学ぶ
健康づくりの第一歩～実はすごかった！ラジオ体操の効果～」
講 師：関東ラジオ体操連盟から派遣（予定）
第2分科会：成田市（新勝寺周辺）ウォーキング
テーマ「運氣上昇のまち 成田山表参道を歩く」
第3分科会：講義及び実技実習
テーマ「健康体操」
講師 中島 一郎 氏 他（予定）
 - (3) アトラクション
①お囃子（成田市下座連）【映像】
②チアリーディング（STAR JETS Bリーグ千葉ジェッツ フライトクルーチアリーダーズ）

10 日 程

時程	11:30	12:00	12:30	13:45	14:15	16:15
6/7 (金)	受付	アトラクション①(映像)	開会式 表彰式	アトラクション②	基調講演 事例発表	終了
時程	9:00	9:30	12:00			
6/8 (土)	受付	分科会	解散			

11 参加費 3,000円

- 12 その他 (1) 分科会は、人数に偏りのないようにお申し込みください。なお、大幅な偏りがあった場合は、当方で人数調整をさせていただきます。
- (2) 会場HPアドレス：
https://www.park-narita.jp/shisetsu/shisetsu_ichiran/nakadai/
- (3) 大会1日目は、会場にてスポーツ用品等のお買い得品の販売、千葉県成田市を中心とした物産展を出展いたします。

連絡（3）

スポーツ推進委員手帳について

県以上の表彰に該当する場合は、手帳とみんなのスポーツの購読が必須となります。

購入希望者は、スポーツ振興課まで 〆切 9 / 29 (金)
 担当：藤平 電話：0438-62-3791



定価 787円(税抜き)
 (本体価格787円+税、送料別)



**2024年版
 スポーツ推進委員手帳
 COMMUNITY SPORT LEADERS**

スポーツ推進委員の身分証明証になり、普段の活動を補佐する『スポーツ推進委員手帳』の予約を募集しています。
 2024年版も昨年同様、完全予約制です。ご予約をいただいた方には11月下旬よりお届けします。都道府県スポーツ推進委員協議会事務局へ10月3日までにお申し込みください。

- ◎2024年1月から2025年3月までのダイアリーを掲載
- ◎表紙裏はスポーツ推進委員の「身分証明証」になっています。
- ◎スポーツ推進委員活動に必要な情報を集めた資料編も充実
 - ☆(公社)全国スポーツ推進委員連合会員名簿
 - ☆(公社)全国スポーツ推進委員連合役員名簿
 - ☆都道府県別スポーツ推進委員数
 - ☆(公社)全国スポーツ推進委員連合 定款
 - ☆(公社)全国スポーツ推進委員連合表彰規程
 - ☆表彰に係る被表彰候補者推薦要項
 - ☆スポーツ基本法
 - ☆スポーツ基本計画
 - ☆全国スポーツ推進委員研究協議会、生涯スポーツ・体力づくり全国会議、国民体育大会、全国障害者スポーツ大会等開催地一覧
 - ☆スポーツ安全保険のあらまし
 - ☆(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格一覧
 - ☆(公財)日本障がい者スポーツ協会障がい者スポーツ指導者資格一覧
 - ☆「新体力テスト」の実施項目
 - ☆スポーツ推進委員グッズ一覧 ほか

市区町村でお取りまとめの上、10月3日までに都道府県スポーツ推進委員協議会事務局へお申し込み下さい。

(公社)全国スポーツ推進委員連合

募集期間を過ぎてからのお申し込み、または追加申し込みの場合には、制作・発送をしている株式会社日本体育社へ、直接お申し込みください。
 なお、在庫がなくなり次第、申し込みを締め切らせていただきます。
株式会社 日本体育社
 〒113-0033 東京都文京区本郷2-40-13
 TEL 03-3811-6911 FAX 03-3811-6290
 E-mail koudoku@minaspo.net

申 込 書	県名	市区町村名			担当者	ご氏名
		スポーツ推進委員手帳2024 [] 冊			TEL	
	手帳一括 送付先	あて先	住所	〒		
	請求書あて名					
E-mail						
※ご希望の請求書表示形態を選び、1～4のいずれかを○で囲んでください【○印が無い場合は1でお送りします】						
1		手帳代と発送手数料を表示して請求する				
2		手帳代に発送手数料込みで請求する(発送手数料込みを表示する)				
3		手帳代に発送手数料込みで請求する(発送手数料込みを表示しない)				
4		手帳代と発送手数料を別々の請求書にする				

*日付印字ナシの見積書・納品書・請求書を手帳と一緒に送ります。

連絡（4）

第7期スポーツ推進委員辞令交付式・第4回定例会議について

日時：11月10日（金）15：00～
 会場：市役所北庁舎3階中会議室